

試験の準備

聖書

- 1) 旧約聖書と新約聖書の概要、及びその歴史的、神学的関係性を説明出来ること。
- 2) 宗教改革の背景と内容を理解し、プロテスタント神学の基本理念を説明出来ること。
- 3) 福音主義キリスト教の根幹と密接に関わる聖書箇所を暗記し、その重要性を説明出来ること。

聖書言語(ヘブライ語)

聖書ヘブライ語の文法、練習問題に使用される基本的な単語と、動詞（不規則動詞も含む）、名詞等の活用を中心に、その習熟度を問う。

参考：本学では、この数年以下のテキストを使用しています。

『聖書ヘブライ語』谷川政美 監修 古代語研究会編、2009年、サンパウロ

このテキストではなくとも、以下のテキストがカバーするような内容を範囲とします。

James D. Martin, *Davidson's Introductory Hebrew Grammar* (T&T Clark, 1993)

Thomas O. Lambdin, *Introduction to Biblical Hebrew* (Darton Longman and Todd, 1973)

Jacob Weingreen, *Practical Grammar for Classical Hebrew* (Oxford University Press, 1959)

聖書言語(ギリシア語)

新約聖書のギリシア語の初級文法。語彙は基本的な単語、そして動詞や名詞などの基本的活用は、当然のこと問います。

今本学で使用している教科書はジェレミー・ダフ著、浅野淳博訳『エレメンツ：新約聖書ギリシア語教本』（新教出版社）です。その他、土岐健治著『新約聖書ギリシア語初歩』（教文館）、グレシャム・メイチェン著、田辺滋訳『新約聖書ギリシア語原典入門』（新生宣教団）などがあります。

英語

一般的な(神学に限らず)文章の理解が求められています。

文章中の重要単語の意味や文脈の意味等が明確に訳されることが重要です。

辞書の持ち込みは不可となっています。